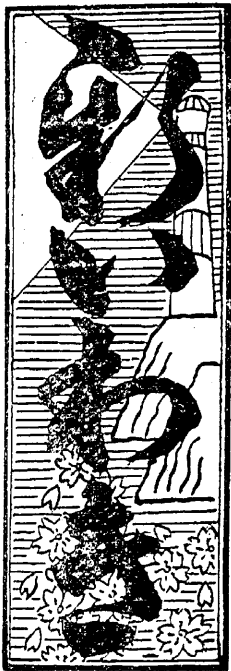


刊夕日五廿月六



休日 日曜 祭日
一ヶ月 廿五
郵税十五錢一部二錢
廣告料一行四〇錢
場所指定廿錢増
後行集編輯印刷人
中谷 政 喜
發行所
福島縣平町大町五
新いわき新聞社

おもしろい

斯様に見て来た

兩縣議の滿洲視察

武斷政治で鎮定の後を
政府の後援で積極的

滿洲視察から歸つた縣參事
會員井上茂作、野崎滿藏兩
氏は昨二十四日午後四時三
十分平野驛頭に多數の出迎
を受け何れも長途の旅に疲
勞の色なく頗る元氣なも
で感想の大要を左の如く語
つた

井上氏 何れバンブ
レットで詳細を報告する
心算だが軍隊慰問の方は
岩崎光衛君に任せ私は主
として産業方面を見た朝
鮮へ行って感想外なのは
植林事業の發達と老人達
の遊んでゐることである
従來の朝鮮に禿山の多い
のは森林が猛獸と悪者の
巢窟とし老人の徒食は孝
養の最高と教えられた爲
め斯の如き惰民に導いた
ものであらう新義洲では
圖らずも平町出身の州知
事に會し非常な便宜を得
た、知事は才蘊小路石川
銀作氏の養子なそうであ
る、それから東安に移つ
て物々しい警戒の中から

湯本町長後任問題

町議間の意見區々で 結局來月迄持越しか

湯本町長小泉三代喜氏は今議院にも此際新進氣鋭の少
月末日を以て任期満了とな
るに會し非常な便宜を得
た、知事は才蘊小路石川
銀作氏の養子なそうであ
る、それから東安に移つ
て物々しい警戒の中から

野崎氏 大要を云へ

ば滿洲の産業政策は武斷
政治で鎮定した所を積極
政策で行くのが良いと思
ふ在留民の何れもが云ふ
所によれば四頭政治と稱
される領事館、滿鐵總裁
關東軍司令官、關東廳こ
の四ヶ所を経ねばならぬ
ことが厄介で之れを統一
して欲しいと云ふ事であ
る農業は個人經營は到底
支那人に叶はぬから政府
の指導後援を受ける大農
で行かねば駄目だ商業な
ども支那人の及ばぬ日本
から行つた個人的にあり
つける事業は料理店か旅
館である新京長春の如き
三日も前に申込みねば料
理店も旅館もありつけれ
ないと云ふ有様であると

常磐炭礦調査

仙臺礦山監督局書記官礦政
課上席榎本勝造氏は去る十
九日石城郡に出張し翌二十
日入山探炭、二十一日磐城
炭礦採坑、二十二日好間古
との宣傳中であると

使命果して歸つた

三氏の視察講演會

廿八日聚樂館で開催
滿洲視察並びに在滿兵慰問
の旅から歸つた平町の縣議
野崎滿藏、井上茂作氏並び
に郷軍分會長、藤田榮助氏
の視察報告講演會は平町主
催で廿八日午後一時から聚
樂館で開催されるが講演會
終了後午後五時から住吉屋
本店で三氏の勞を痛ふため
盛大な慰勞宴を張る豫定で
ある

蘭市況

廿四日
四倉蘭市場△白一九九八
貫、高二四六一一錢、低
二四二二錢、明二四三三
錢、掛目廿一△黃六九四

田村中學來戰

田村中學野球部は廿六日來
平中正午から磐中球場で磐
中と、午後三時から平商と
對戦する
工藝傳習生募集 平町役
餘閑を窃取逃走した

僅か廿分間の雨に

田町通はなるで川

平町の下水設備の不完全は
既報の通り之が改善は刻
下の急務である町民多數
が要望してゐる所であるが
適々今廿五日午前十一時頃
から僅か三十分の豪雨に
去つた

共犯も擧がる

燕のお千代餘罪
既報一廿二日平署に檢舉さ
れた福島市陣場町生内郷
村大字宮字字金坂居住窃盜
前科四犯燕のお千代こと森
田千代(五〇)の餘罪につき
平署で引續き取調への結果
千代は昨年十一月から逮捕
まで内郷村を中心に橋本屋
吳服店外數軒から連續的に
吳服類百數十件價格約千圓
を窃取し情夫である同村金
坂吳服行商野澤淺吉(四五
)と結託し淺吉は千代が盗ん
だ品物を何喰はぬ顔して行
在滿將士慰問の爲出發に際しては種々御
高配を辱ふし難有奉深謝候お蔭を以て無
事其の任を竭し昨日歸朝の際も御多用中
態々御出迎ひを賜はり重ね重ね肝銘此事
に有之候一々拜趨御禮申上ぐ可答の所乍
略儀紙上を以て御禮迄如斯御座候敬具
六月廿五日

飼犬の喧嘩に

主人が出る
平町田町無職金子政道(三
五)は自分の飼犬が過般奮
城跡養鶏業鈴木三郎(二四)
方の飼犬と喧嘩して散々に
咬みつかれたのに憤慨して
十三日夜鈴木の顔面を毆打
し眼部に至治三週間の傷害
を負はせ廿五日平署へ告訴
された

高坂の夜働

内郷村大字高坂、木田勇三
方へ廿四日深夜更何者か忍び
入り衣類數點其他價格三十

井上茂作 野崎滿藏

滿蒙寸感

藤田中尉通信

日韓併合以來鮮人は年毎
に町の一方に集團しつゝ、
移動したが今や平地に盤
据する意氣と力なく道に
住むに山を拓き今や山嶺
に至ると云ふアイヌの北
漸と對比して吾意を得た
り、吾れ彼の心情を知ら
ずされど民族は飽くまで
強かるべからずと痛感し
たり、東洋平和の理想の
ため日韓併合して既に二
星霜を閱す大同團結して
共に多幸を求めて進むべ
き秋である、日鮮人の自
省と協力提携を求めて止
まない。

農業

稲の病虫害

豫防と管理 (三)

石城分場 伊藤技師

除草・雑草が繁茂すると稲の生育が悪くなるし且つ肥料も皆雑草に吸はれて仕舞ふので之等雑草の除去即ち除草と云ふことは大切な仕事である、除草の目的は勿論雑草の驅除であるが然し水田の場合の除草にはまだ此の外に色々の意味があるのである唯の除草であれば水田を歩きながら草だけを引いて行けば良い筈なので或は雁爪を使用したり田打車を廻したり或は腰をかかめて田圃を引掻き廻したりするのは即ち除草と同時に中耕をする爲めである。然らばこの謂所田の草取りと云ふ事は何の爲めに行ふのかと云ふと第一に雑草を除去して稲草の繁茂を助けることであつて雑草が繁茂すると水田の肥料が不足する上に雑草の爲め太陽の光線を遮断して地温の上昇を妨げるので稲の生育が悪くなり尚ほ雑草の根が土中に充満するので稲の根の伸長を妨げることになる、第一には土壌を攪拌して空気を土中に導き土壌をばう軟ならしめて根の伸長を助け肥効を大ならしむるものである。

これは畑に於ける中耕に同じ仕事で畑に於ても中耕が必要な如く水田に於ても殊に必要な事項でこれによつて空気を土中に導き入れるのである。

難波醫院

内科 醫學博士 難波睦
一般 博士 難波睦
平町大町新川端
(電話五〇二番)

ガソリン モビール油 日本石油株式會社

特約販賣 屋問油 店油内關 04661長話電 平城磐

支店 郡山市 電話長八二三
支店 茨城縣 關本驛前 電話長平海七三
油槽所 出張所 平町四丁目 郵便局前

電話特別開通ノ申込受付

一、受付 七月自十一日 二十日間
期間 七月自三十日 二十日間

一、設備 金貳百四拾圓(前年ハ四百費用圓ノ處減額トナル)

一、申込 當局ニ備付アリ

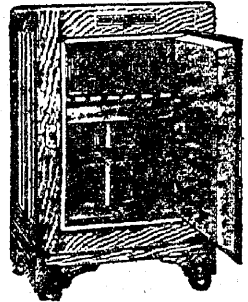
一、用紙 當局ニ備付アリ

一、其他詳細ハ當局窓口又ハ電話七〇〇番ニ照合ノコト

昭和七年六月二十一日 平郵便局

本式の 冷蔵庫

製造元 丸 ほん



内科、小兒科 平町田町、電話五一三番
外科、花柳病科
耳鼻咽喉科 高久病院
レントゲン科 院長 醫學士 高久忠

お醤油は ヤマフル

醤油味噌 鱈節食料品

明治生命 代理店 山崎合名會社

山崎與三郎

東京石綿綿煙突

永久 安全 美觀

煙突は此れ 燒けず 錆びず 腐れず



市原醫院 平町 (番四一一話電)

病淋・毒梅・科兒小・科外内

入院需應 藤沼醫院 電話五〇七番

平町 紺屋町

諸毒下シの大妙藥 安流丸

特約 山野通藥局

入院應需 明雲堂眼科醫院 平驛前(電話六六九番)

谷大建材商店 平町 紺屋

663電の一第切親は命用御の付取

最新流行 高橋時計店 平町

眼鏡類 値 各種時計 特 安

藤の園に遊ぶ様な 食堂の裝飾を

美しい女給のサービス

カフエー・タヒラ (電六二〇番) 平町

煙突は 朝日 石綿セメント製

煙突は 朝日 石綿セメント製

金屋商店

